



関 中 学 校 だ よ り

第 4 号 平成 28 年 9 月 6 日

ホームページアドレス <http://www.seki-j.nerima-ky.ed.jp/>

2 学期（充実期）が始まりました

校長 勝亦章行

夏休みが終わり 2 学期がスタートしました。しかし、今年度から練馬区は小中学校ともに「新たなる 3 学期制」になったため、2 学期は 7 月 21 日からスタートしています。9 月 1 日は、2 学期始業式でしたが既に 2 学期は始まっています。

さて、今年の夏休みは、関東東海地方の梅雨明けが 7 月 29 日と遅く、本当に本格的な夏は 8 月 5 日頃からだったと思います。8 月 5 日～8 日までの 1 年下田臨海学校は、夏の天気の中、大きな成果を伴い無事に終わりました。

「実りの秋」という言葉があります。秋には穀物や果物などの農作物の収穫があるからの言葉です。農作物が育つためには、夏の時季にしっかり太陽の光を葉っぱいっぱい吸収し、水分や栄養分を根から力強く吸い上げて成長しなければなりません。

このことは、農作物だけでなく、人間も同じです。45 日間の夏休みは、学習、読書、部活動、趣味や特技、家族との団欒や旅行などさまざまなことがあったと思います。夏休み中の体験や経験を通して学んだこと、得たこと、身に付けた力を、この 2 学期に発揮してほしいと思います。

秋は、「実りの秋」だけでなく、「読書の秋」「勉学の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」と様々な言葉があります。何をやるにしても良い季節です。自分自身にとって「価値ある実りの秋」にしてほしいです。

12 月の冬休みまでは、以下のように大きな行事もたくさんあります。

- | | |
|--------------|-----------------------|
| 9 月 23 日（金） | 連合陸上競技会（都立駒沢陸上競技場） |
| 10 月 6 日（木） | 連合音楽会（練馬区立練馬文化センター） |
| 10 月 25 日（火） | 合唱コンクール（練馬区立練馬文化センター） |
| 11 月中旬 | 校内マラソン大会 |
| 11 月 26 日（土） | 中 P 連主催駅伝大会（都立光が丘公園） |

リオデジャネイロ オリンピック

～「チーム J a p a n」「最後まで諦めない」日本選手～



メダル数 41 個、リオデジャネイロオリンピックが閉幕しました。

日本選手の健闘に拍手を送りたいと思います。今回のオリンピックを通して感じたことは、一つは「チーム j a p a n」ということです。個人種目であってもチーム一丸となって応援し、互いに支え合っていた印象を、様々な競技で感じました。

そしてもう一つは、「最後まで諦めない」ことです。

柔道、レスリング、バドミントン、卓球、体操男子など様々な競技で、最後まで諦めない日本選手の姿がありました。負けるかと思える試合を逆転して勝利を勝ち取る姿は、本当に感動し勇気をもらいました。こんなにも日本人が精神的に強いのかと、改めて感じました。

この日本選手の姿は、関中の生徒に当てはめれば、「チーム j a p a n」ではなく「チーム学級・チームクラス」です。チーム力で合唱コンクールに臨んでほしいです。また、学習面や進路面で、最後まで諦めない気持ちをもって生活してほしいと思います。

さて、都内公立学校では今年度より「東京都オリンピック・パラリンピック教育」を実施することになりました。全ての教科・領域で行っていきます。10 月 8 日（土）には、関中学校は「夢・未来プロジェクト」としてトップアスリートに本校してもらい講演や実技をしていただく予定になっています。楽しみにして下さい。

9 月・10 月 行事予定

	曜	予定
1	木	2 学期始業式、地区班別集合
5	月	合唱コンクール実行委員会、選挙管理委員会、SC 来校、1・2 年学年集会
7	水	生徒会各種委員会
8	木	生徒会中央委員会
9	金	学校公開始、部活動公開、PTA 本部会
10	土	学校公開終、一斉防災訓練、新入生保護者説明会、避難拠点開設訓練
12	月	朝礼、SC 来校
13	火	選挙管理委員会
14	水	職員会議
19	月	敬老の日（祭日）
20	火	中間考査（理科・国語・社会）
21	水	中間考査（数学・美術・英語・技家）
22	木	秋分の日（祭日）
23	金	連合陸上大会、衣替え移行期間始
26	月	生徒会朝礼、SC 来校
27	火	2 年職場体験始、給食試食会
28	水	2 年職場体験終、1 年練馬学習
10 月		
1	土	都民の日
3	月	全校朝礼、PTA 運営委員会、SC 来校
5	水	生徒会役員選挙立会演説会
6	木	投票、連合音楽会、合唱コンクール実行委員会
8	土	夢未来プロジェクト（オリパラ事業）、第 2 回進路説明会
10	月	体育の日（祭日）
12	水	後期第 1 回生徒会各種委員会
13	木	2 年秋季歯科検診
25	火	合唱コンクール
27	木	3 年三者面談始

★1年 下田臨海学校 (8月5日～8日 三泊四日)



下田の外浦海岸（白い砂、綺麗な海、参加者生徒88人と先生方で記念写真）

写真の右に手作りの「いくぜ！臨海魂 ～海よりも深い絆 輝く笑顔～」ののぼりがあります。

1年下田臨海学校が、8月5日（金）～8日（月）三泊四日、男子41人、女子47人、計88人が参加して行われました。関中学校は、臨海学校第6期として開進第三中学校と一緒に、下田市にある外浦海岸で臨海学校を行いました。練馬区の臨海学校は、遠泳をすることが大きな特徴です。

臨海学校3日目。台風5号が接近しているためやや波高しの状況でしたが、天気には恵まれ、中遠泳（11人参加、19分間）、大遠泳（77人参加、40分間）を実施しました。先生方やオーシャンセーフティサービス（OSS）のサポートにより、全員が完泳することができました。中遠泳も観光ブイ内回りコースを泳ぎ切り、これまでの練習の成果を十分に発揮しました。

臨海学校最大の目的は、遠泳にあります。この成功のために、事前に4日間、関中学校でのプール練習を行い準備をしてきました。遠泳は、一生に一回の貴重な思い出になったと思います。

スイカ割りや花火、室内レクレーションも行い、思い出に残る臨海学校になりました。



ベルデ下田に到着し、開校式



中庭で準備体操



練馬区臨海学校のよしず前に集合



いよいよ水泳班ごとに海へ



安全監視員（和船・カヤック）に見守られながら泳ぎます。



遠泳完泳して、見事ゴール！（7班）



一緒に行った開進三中の遠泳を出迎えました。



スイカ割りもやりました。（謎の覆面レスラーが参入！ 誰でしょうか？）



宿舍前の広場で花火を行いました



盛り上がったレクリエーション

★関中「体罰ゼロ宣言」を教職員全員で決めました。



関中学校では、7月20日の校内服務研修会で、「平成28年度 関中学校 体罰ゼロ宣言」を全教職員で決めました。

それは『ことばで育てる 関の翼』です。この意味は、体罰でなく、最後まで「ことば」を通して生徒を育てるという意味です。「関の翼」とは、本校の校歌の中にある言葉です。「関の翼」とは、まさしく「関中学校」「関中生」を表しています。

つまり、『ことばで育てる 関の翼』とは、「最後までことばを通して育てる 関中学校」という意味になります。

体罰は禁止されています。体罰を否定し、最後までことばを通しての指導でやっていきます。

★平成28年度 全国学力調査（3年生対象 4月19日実施）結果より

◆4月19日に実施された全国学力調査結果が、文部科学省より8月下旬に学校に届きました。

- 対象 中学校3年生
- 調査内容 国語、数学について「主に知識に関する問題（A）」と「主に活用に関する問題（B）」
学習意欲・学習方法・学習環境・生活の諸側面等に関する質問紙調査
- 中学校の調査結果（平均正答率% ← 生徒の正答数の平均を百分率で示したもの）

	国語A	国語B	数学A	数学B [%]
全 国	75.6	66.5	62.2	44.1
東京都	76.9	68.6	63.5	45.6
関中学校	80.8	72.2	70.5	53.0

○学習状況調査（質問紙調査）から分かったこと。

- ・携帯電話、スマートホンを持っている3年生は、81%（昨年度82%）
- ・関中生は、学校の授業以外の普段の日、土曜日や日曜日の学校が休みの日にも、かなり勉強している。（全国平均及び東京都平均より）
- ・読書が好きと肯定的に答えた3年生は、79.6%。昨年度とほぼ同じ。
- ・3年生の7割ほどが学習塾に通っている実態がある。

★平成28年度 練馬区学力検査（3年生対象 6月1日実施）結果より

◆6月1日に実施された練馬区学力調査結果です。

- 対象 中学校3年生
- 調査内容 社会、理科、英語（全国学力調査で実施した国語・数学は、実施しない）
- 中学校の調査結果（平均正答率% ← 生徒の正答数の平均を百分率で示したもの）

	社会	理科	英語 [%]
全 国	55.2	53.8	61.8
練馬区	50.8	47.8	66.0
関中学校	53.2	49.0	67.0

◎今回の学力調査だけから見た3年生の傾向として、英語・国語・数学は、全国より学力は高い。
社会・理科については、全国平均正答率に届いていません。

★「集団下校班編制」（9月1日）、「練馬区一斉防災訓練」（9月10日）

9月1日は、「防災の日」。大正12年（1923年）9月1日に発生した関東大震災にちなんで制定された日です。

関中学校では、9月1日に、11班の地区班編成を行いました。

また、9月10日（土）は、練馬区教育委員会一斉防災訓練があります。午前11時に練馬区に震度6弱の地震が発生し、生徒を保護者引き渡すことになったとの設定で、訓練を行います。

同日、練馬区防災拠点開設訓練が、午後1時30分から開催されます。災害時、練馬区内小中学校は、避難拠点になります。避難拠点は、練馬区避難拠点要員（区職員）と学校避難拠点要員（学校教職員）と避難拠点運営連絡会（地域住民）で運営されます。

★「いじめは、どの学校でも、どの学級でも、どの生徒にも起きる！」

国立教育政策研究所が、いじめ追跡調査を行ったことがあります。
その結果は、「1回でも中学3年間で、いじめの加害者経験がある生徒」「1回でも中学3年間で、いじめの被害経験がある生徒」は、ともに調査した学校の生徒の3/4が該当するとの調査結果があります。

いじめは特定の生徒だけではなく、「どの学校でも、どの学級でも、どの生徒にも起こりうるもの」なのです。

そういった意味でも、自分に関係ないのではなく、積極的にいじめを排除する姿勢をもたなければなりません。

また、いじめにあったときには、誰かに相談することが大事です。（家族、学校の先生、外部機関など）相談することは、勇気がいるかもしれませんが、正しい行為です。いじめの解決につながります。（相談できる機関の電話番号等を、生徒全員に5日、配布しました）

★「食育研修会」「食物アレルギー対応研修会（エピペン研修）」を実施。（9月1日）

食育研修会



食育研修会の様子

家庭科の山本教諭と渡辺栄養士を講師に、「食育」について研修を行いました。「食育」という言葉は、平成17年に「食育推進法」が制定され、その年度から「栄養教諭」は配置されてから認知された言葉と言ってもいいと思います。

食育とは、食についての教育です。人間生きるために食事は不可欠なことです。食の大切さ、食のマナーなどを、学校は給食を通して全教員が携わることができることから食育研修会を実施しました。

関中生は、全国学力調査（3年対象）の意識調査によると、87.7%の生徒がきちんと朝食をとっています。しかし、残りの生徒はとっていません。食育的にも朝食は、しっかり食べましょう。また、関中生は給食を残す生徒が多いとのこと、残念ながら残菜が多いです。給食は栄養バランスを考え、中学生に必要なカロリー計算をして作られています。好き嫌いをなく、給食は残さず食べましょう。

生に必要なカロリー計算をして作られています。好き嫌いをなく、給食は残さず食べましょう。

食物アレルギー対応研修会（エピペン研修）



エピペン研修会の様子

（エピペン使用説明ビデオを視聴している）



エピペン使用シミュレーション演習

（生徒に食物アレルギーで発症したという設定）



練習用のエピペン

（アドレナリン自己注射薬）

アナフィラキシーショック

アレルギーの原因物質に触れる、もしくは食べることで起こる急性のアレルギー反応。血圧の低下や意識障害などを引き起こし、場合によっては生命を脅かすことも。

平成24年に調布市の小学校で、食物アレルギーによるアナフィラキシーショックによる事故が残念ながら起きています。そこで、関中学校では、「食物アレルギー対応研修会（エピペン研修）」を、9月1日に実施しました。

松元養護教諭が講師となり、東京都「食物アレルギー緊急時対応マニュアル」を中心に実施。練習用のエピペンでの模擬訓練を行いました。エピペン使用のシミュレーションも行いました。

エピペンは、アナフィラキシーショックがあらわれたときに使用し、医師の治療を受けるまでの間、症状の進行を一時的に緩和し、ショックを防ぐための補助治療剤（アドレナリン自己注射薬）です。あくまでも補助治療剤なので、アナフィラキシーを根本的に治療するものではありません。エピペン注射後は直ちに医師による診療を受ける必要があります。

★全校道徳「風の電話 ～ 残された人々の声～」(平成28年7月9日 土曜日 実施)

1. 視聴したDVD NHK特集 3. 11から5年

風の電話 ～残された人々の声～

(平成28年3月10日放送)

2. 「風の電話 ～残された人々の声～」の内容 (ドキュメンタリー)

岩手県大槌町に置かれている私設電話ボックス。平成22年冬、いところを亡くした同町の庭師・佐々木格さんが、海辺の高台にある自宅の庭に白色の電話ボックスを設置し、どこにも電話線が繋がっていないダイヤル式の黒電話「風の電話」を設置しました。

翌年平成23年3月11日に発生した東日本大震災を受けて、敷地を整備し、折りの像や海岸に向かうベンチがある「メモリアルガーデン」を併設しました。

電話ボックス内には風の電話と1冊のノートが置かれており、やって来る人は、電話で亡き人に思いを伝えたり、ノートに気持ちを書いたりできます。

電話機の横には「風の電話は心で話します 静かに目を閉じ 耳を澄ましてください 風の音が又は浪の音が 或いは小鳥のさえずりが聞こえたなら あなたの想いを伝えて下さい」と記してあります。

津波で家族を亡くした人たちが、風の電話を訪れ、亡くなった家族に話しかけます・・・愛する家族を予想もつかない津波によって奪われた心情が、人々の声として伝わってきます。



岩手県大槌町の丘の上に立つ
「風の電話」ボックス



電話ボックスの中には、つながって
黒電話が一台と一冊のノートがあるのみ。

◆東日本大地震

平成23年3月11日（金曜日）14時46分18秒、宮城県牡鹿半島の東南東沖130 km、仙台市の東方沖70 kmの太平洋の海底を震源とする東北地方太平洋沖地震が発生した。地震の規模はマグニチュード9.0で、発生時点において日本周辺における観測史上最大の地震である。

最大震度は宮城県栗原市で観測された震度7。この地震により、場所によっては波高10 m以上、巨大な津波が発生し、東北地方と関東地方の太平洋沿岸部に壊滅的な被害が発生した。また、巨大津波以外にも、地震の揺れや液状化現象、地盤沈下、ダムが決壊などによって、広大な範囲で被害が発生し、各種インフラが寸断された。人的被害（2011年3月11日時点）死亡 15,894人、行方不明 2,561人、負傷 6,152人

3. 生徒の感想から

東日本大震災で残された人々が「風の電話」を訪れ、今の心情を話すことによって気持ちが少しは楽になるのではないかと思った。

風に乗って運ばれる言葉が、本当に亡くなった人々に届いていると感じた。また、自分が死にたいと思った時に、「風の電話」に来ることで「頑張って生きよう」という心が芽生えてくるのではないかと思った。

そんな人々がいる中で、今の環境は「死ね」という言葉がたくさん聞こえる。そのような人を考えたりしてみると「死ね」という言葉を簡単に無責任に使ってはいけないと思った。命こそ大切に、粗末に使いたくないと改めて感じた。（1年）

まず、とても感動した。自分と年が近い中学生の子が、親を亡くしたり、他の人も、大切な人、息子さんや奥さんなどを亡くして、でも「風の電話」に来る人は、死から目をそらさないで、その人が生きて証を受け継いでいかなければならない。など様々な思いで来ていて、それを見て、目をそらさずにきちんと向き合う。その大切さを知った。

そして、言葉に出すことさえ、心苦しいと思うのに、もう話すことができない人へ思いを伝えるのは、もうここにはいけないと実感するようで、私は怖いから言葉にして、電話をするのは、勇気が必要だと思った。（2年）

毎年、3月11日になると「もう〇年がたちました」とかよくテレビとかで言っているのを聞いて、今年の3月11日にも「もう5年がたちました」とか言っていたから、私は普通に「あ～、もう5年もたったんだな～」とっていました。

でも、今日のビデオを見て、家族とか身近な人を亡くしたりした人にとっては「まだ」5年しかたっていないくて、まだまだ心の傷が癒えることはないんだな～、と改めて東日本大震災の、ことの重大さを痛感しました。

また、私と同じ中学生が「風の電話」を訪れて来ていて、同じくらいの年齢だからよけいに、東日本大震災の悲しみを乗り越えることは、5年たったぐらいじゃ、まだまだできることではないんだと、思いました。（2年）

まず最初に思ったことは、風に乗せて届ける電話「風の電話」という名前がとてもすてきだと思いました。その電話を開放したら、たくさんの方が訪れて、ずっと心にしまっていた「さみしい」「怖い」「辛い」という多くの気持ちを電話の向こうにいる、今はもういない大切な人にぶつける。それから楽しい新しい思い出を伝える。本当に素敵なことだと感動しました。

私はそういう、誰か大切な人を亡くした経験が無いので、本当に辛い人の気持ちは分かることができませんが、今回のビデオを見て、少しでも知ることができたのではないかと思います。

特に、家族の人たちのところで、悲しい思いを隠さず、素直に家族を誘ったお兄ちゃん、素敵なお兄

ちゃんだなと思いました。お母さんや気持ちを隠してきた長女、次男のことを考えると、自分までつらい気持ちになりました。

「風の電話」が誰かの支えになっていて、これからも頑張っていくことを、ビデオを見ていた私からも願っています。(3年)

自分は今までに身内の人が亡くなった経験があります。その時の悲しみはすごかったです。

実際に人が死んでしまうということを初めは簡単に受け入れられませんでした。東日本大震災があったから、もう5年がたちました。地震によって亡くなってしまった方たちは、およそ1万5000人。こんなにも亡くなってしまったんだと思いました。

そして、一番辛いのは、残された家族だと思います。亡くなった人たちの家族は、悲しみもあると思いますが、それ以上に悔しさもあると思います。まだ生きられた命が、津波や地震によって絶たれてしまった悲しみ、悔しさには計り知れないものだと思います。

その亡くなってしまった方たちの家族は、この事を一生忘れないで、これからの人生を生きてほしいです。(3年)

風の電話で泣きながら、亡くなった大切な人への思いを話しているのを聞いて、私も泣きそうになりました。もし自分の家族が事故に遭っていなくなったら……。そんなことを考えたからです。考えただけでも泣きそうになったのだから、実際に大切な人を亡くした人は、思っただけでもぞっとします。先に逝ってしまった方も、残された方も、もっとたくさん話したかった、一緒にいたかった、伝えたいことがあった。そんな思いがあったと思います。だから、風の電話はそんな方々の心の支えになっているんだなと思います。私も今回の授業で、他人事にせず、もっと命の大切さを理解できたらいいと思いました。(3年)

まずはじめに今自分が生きていることが、当然のことではないと考えさせられた。

東日本大震災があった時、自分は家で寝ていたが、強い揺れで目が覚めたのを覚えている。僕が失ったものは、お皿数枚程度だったけれど、あの時被災地にいた方々の中には、自分の家族や住む場所などとても大切な物を失った方々がいたのだと思うと心が痛い。

お皿は何度も作り出せるが、失った命はもう二度と取り戻すことはできない。家族を失った方々は、本当に悲しかったと思うし、悔しかったと思う。

ついこの間まで、元気に話していた家族が急にいなくなってしまうなんて、今の自分には全く想像できない。きっと自分なら何もできなかった自分を責めると思う。そんな中、今もまだ復興を目指して今日も力強く生きている被災地の方々は本当にすごいと思うし尊敬する。そんな方々に少しでも希望を与えてくれる風の電話はとても素晴らしいと思う。

これから先の人生、生きていられることを日々感謝しながら生きていきたい。(3年)

★学校SNSルールの策定、SNSアンケート調査結果

SSRR(関中SNSルール) 一〇カ条の御誓文	関中学校では、生徒会が中心となり、生徒会全員を対象としてアンケートを実施して、実態調査を行いました。そして、そのアンケートおよび練馬区SNSルールを参考に、関中SNSルール(SSRR)を設定しました。スマホ、携帯等の使用では、このルールを守って使ってください。
〈責任をもとう 自分の言動〉 一、知らない人と関わらない 一、情報の発信に気を付ける 一、傷つく言葉を使わない 一、個人情報管理に気を付ける 一、顔写真は許可を取ってから載せる	
〈考えよう 時と場合〉 一、常識の範囲内で使用する 一、使いすぎないようにする 一、十時以降は使用を控え、十一時以降は利用しない 一、学校には持たない 一、携帯などの置く場所を決める	
※トラブルにあつたら、親に相談する	

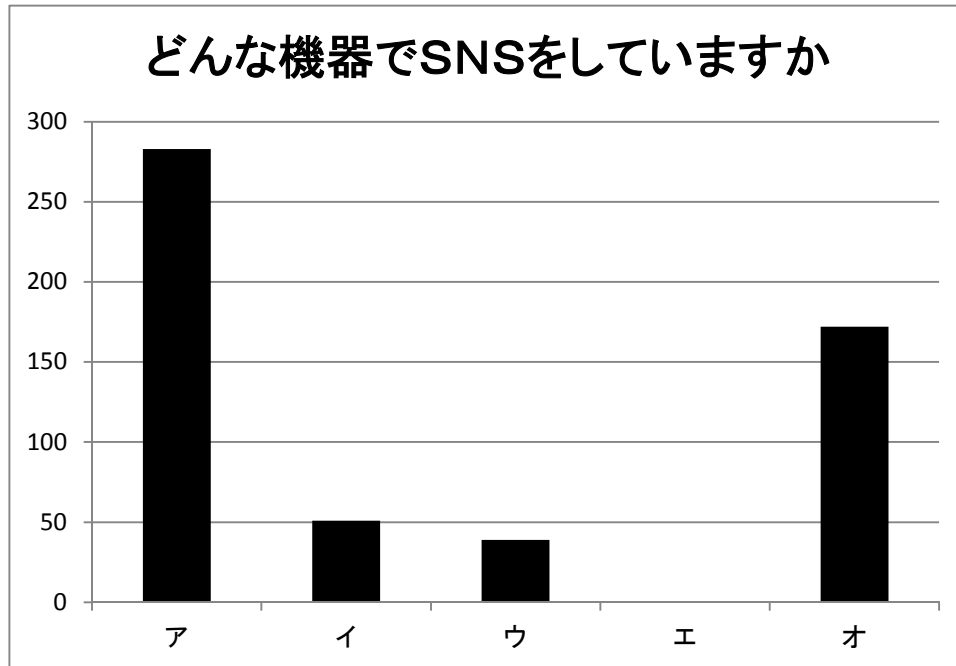
生徒会「SNSルールについてのアンケート」 集計結果

アンケート調査実施 平成28年7月 関中生徒会が実施
 対象 関中全生徒
 目的 生徒会として中央委員会と協力して関中SNSルールを作成するための
 関中生の実態を把握するための資料とする。

Q1:携帯電話やスマートフォン、パソコン等を使って、SNSを利用していますか(メールを含む)当てはまるものに全てOを付けて下さい。

ア:スマートフォンで利用 イ:携帯電話で利用 ウ:パソコンで利用
 エ:その他 オ:利用していない

	ア	イ	ウ	エ	オ
全校	283	51	39	0	172



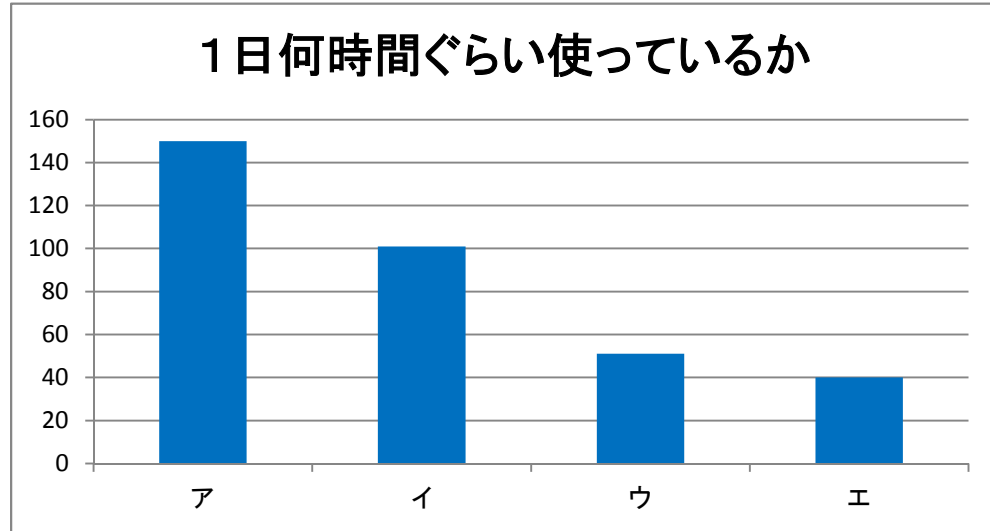
- ①アンケートでは、172人(全校の31%)の生徒は、SNSを使っていないが、373人(全体の68%)の生徒が、SNSを使っている実態がある。
- ②スマートフォンが一番多く使われている。次に携帯電話、さらに次にパソコンである。
- ③スマートフォン、携帯電話、パソコン以外にも、WiFi環境でタブレットやゲーム機器、音楽プレーヤーなどが使われている。
- ④以上から、関中SNSルールを設定する意義は、十分にある。

Q2: (Q1でオ以外の生徒が回答) 1日何時間程度SNSを利用していますか？

ア: 1時間未満 イ: 1時間以上2時間未満 ウ: 2時間以上3時間未満
エ: 3時間以上

	ア	イ	ウ	エ
全校	150	101	51	40

- ①1日の使用時間は、1時間未満が一番多い。しかし、1日3時間以上使っている生徒も、40人(全校7%程度)いる。
- ②学年が上がるにつれて、1日の使用時間が多くなっている。
- ③生徒にとって、SNSの使用が、生活時間の中で大きなウエイトを占めている。

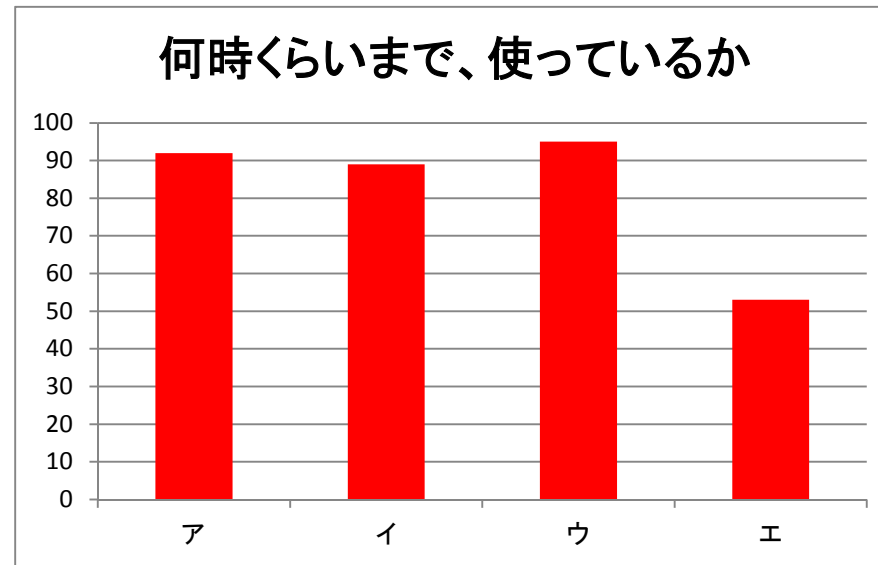


Q3: およそ何時くらいまで、SNSを利用していますか？

ア: 21時(午後9時)以前 イ: 22時(午後10時)くらいまで
ウ: 23時(午後11時)くらいまで エ: 24時(午前0時)以降も利用する

	ア	イ	ウ	エ
全校	92	89	95	53

- ①「およそ何時までつかっているか」という設問であるが、かなり分散していることが分かる。
- ②しかし、午前0時以降も利用しているものが、53人(全校10%程度)いることは、問題がある。睡眠時間の確保という点で心配である。



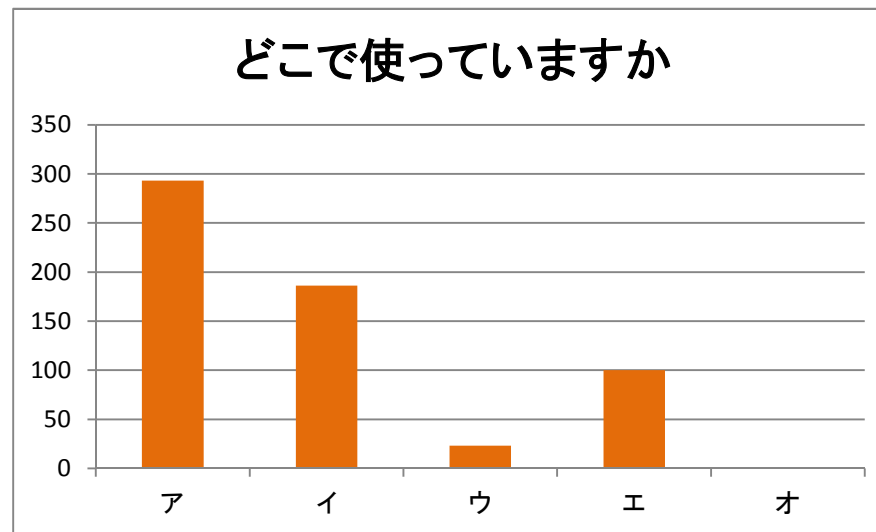
Q4: 携帯等をどこで利用していますか？全てに○を付けて下さい。

ア:リビング イ:自分の部屋 ウ:トイレ
エ:ベッド オ:その他

	ア	イ	ウ	エ	オ
全校	293	186	23	100	0

①複数回答であるが、リビングが一番多い。家族がいる場で使う点は、よい傾向である。

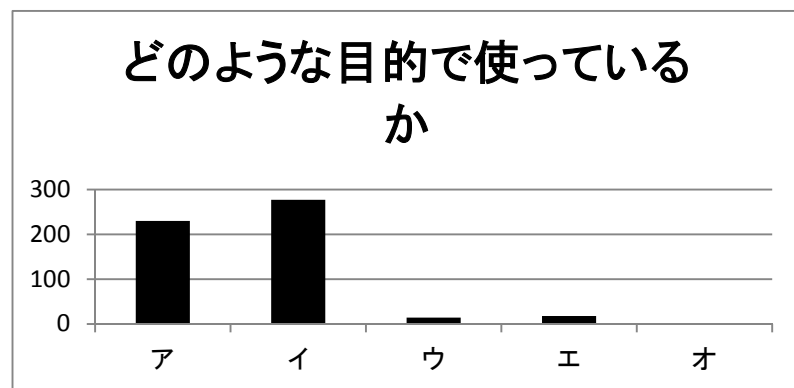
②反対に「ベッド」での使用は、たぶん就寝時間での使用ではないだろうか？ある時間を過ぎたら、もう使用しないことが大事である。SNSルールでも、使用制限時刻を設定する必要がある。



Q5: どのような目的で利用していますか？ 当てはまるもの全てに○を付けて下さい。

ア: 家族と連絡をとるため イ: 友達と話すため ウ: 自分を発信するため
エ: 新しい友達を作るため オ: その他

	ア	イ	ウ	エ	オ
全校	230	277	14	18	0



①使用する目的は、「友達と話すため」が一番多い。次に、「家族と連絡をとるため」である。

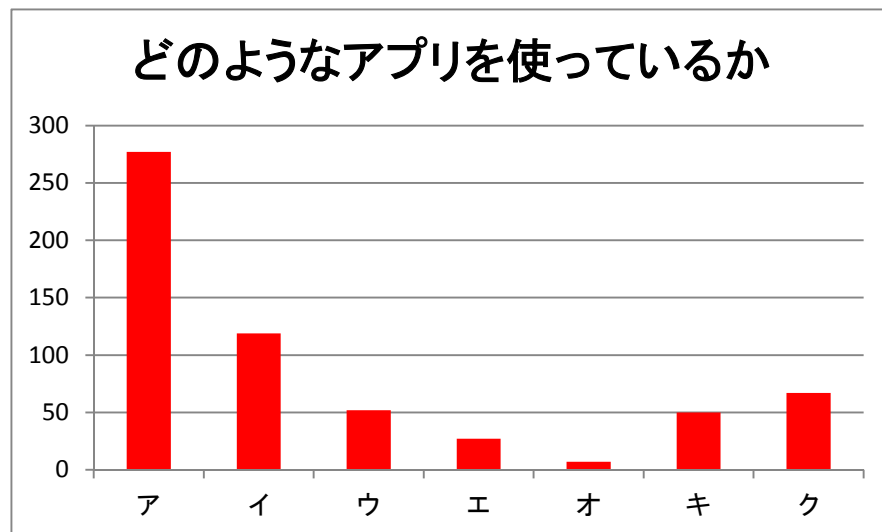
②「友達をつくるため」「自分を発信するため」これは、SNSの特徴の一つかもしれない。しかし、中学生において必要なことなのか疑問が残る。

③「友達と話す」ツールとして活用されているが、その内容は重要な連絡というよりも、たわいもない内容が多いのではないだろうか？

Q6:どのようなSNSのアプリを利用していますか？ 当てはまるもの全てに○を付けて下さい。

ア:LINE	イ:twitter	ウ:インスタグラム
エ:facebook	オ:カカオトーク	カ:ゲーム内でのチャットなど
キ:snow	ク:その他	

	ア	イ	ウ	エ	オ	キ	ク
全校	277	119	52	27	7	50	67



①一番多いのは、「LINE」である。人数をみると277人が使っている。全校の51%である。多くの生徒がLINEを使っている実態がある。生徒間のトラブルにおいても、このLINEが関与している実態がある。

②twitterも、119人が使っている。LINEだけでなく、twitterやそれ以外のアプリも使われている。

Q7:携帯等を利用する上で気を付けていることや、ルールはありますか？

ア:はい	イ:いいえ
------	-------

	ア	イ
全校	154	183

・対象年齢でないものはやらない。・基本的に連絡や確認しか使わない。・時間制限 ・利用制限 ・21～6時まで親が保管 ・全く知らない人とは、つながらないようにする。・22時以降は、使わない。・傷つく言葉を送らない。・両親の見えるところで利用する。・1日1時間、友達や家族とだけしか使わない。・9時以降は、使わない。・言葉遣いに気を付ける。・知らない人と関わらない。・自分の発言に気をつける。・決められた時間だけ使う。・勉強時間は、電源を切る。・自分の部屋で使わない。・長時間使用しない。・変なメールを開けない。・相手が嫌がることは書かない。・個人情報や拡散しない。

★東校舎のエアコンが新しくなりました。

関中学校は、開校は昭和50年4月です。関中学校は、新青梅街道に面しています。また、開校当時は光化学スモッグを今以上に注意する必要があったことから、東校舎には当時は珍しく特別教室にもエアコンが設置されました。

夏休み中に行われている科学教室も、理科室にエアコンが設置されているのは関中ぐらいだったので、関中学校を会場に実施されたことがありました。

時は流れ、関中学校も昨年度開校40周年を迎え、エアコンの老朽化がひどくなっていました。そこで、練馬区は、この夏休みに工事を行い、東校舎のエアコンを新調することにしました。ありがたいです。学習環境が良くなります。

エアコンは、ガスエアコンです。ガスエアコンは機器の費用はかかりますが、ランニングコストは電気エアコンより低く抑えることができます。もちろん設置には、税金が使われています。数千万円の工事費と聞いています。生徒の皆さん、大事に使って下さい。



1年D組教室のガスエアコン



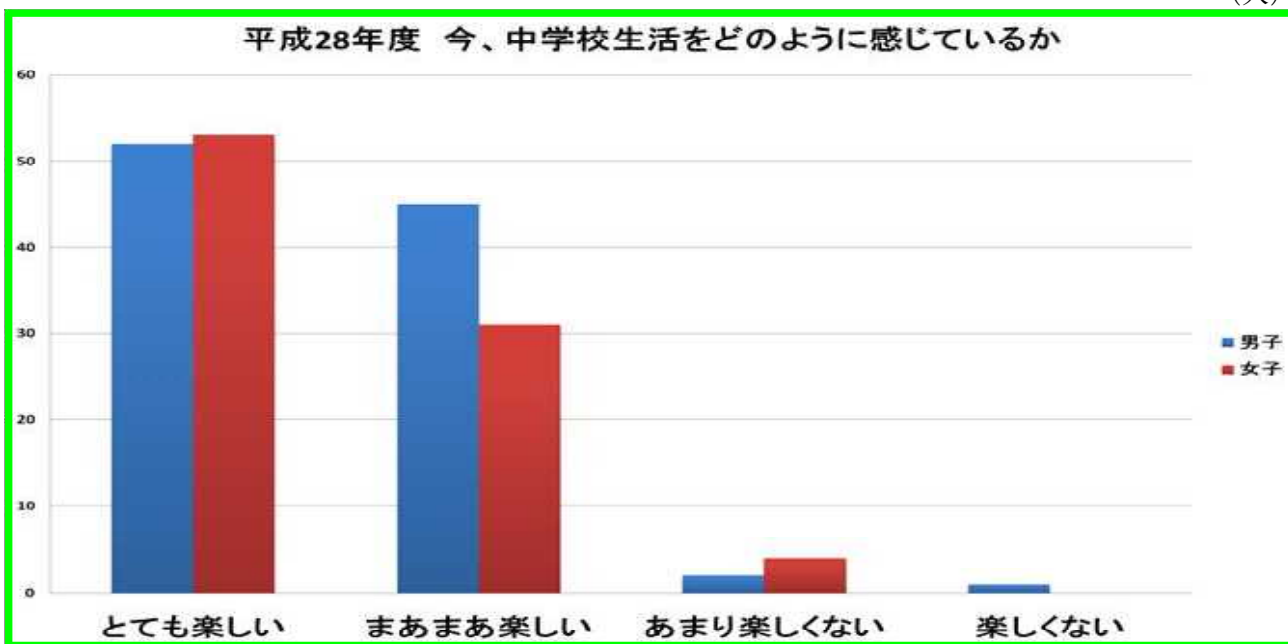
正門左に設置したガスエアコン室外機
(左が1年EF組用室外機、右が1年CD組用室外機)

新調されたエアコン

1年C組、1年D組、1年E組、1年F組、調理室、被服室、多目的室、第一音楽室、第二音楽室、木工室、金工室、第一理科室、第二理科室、第一美術室、学校図書館（東校舎ではないが）

★関中学校1年生の意識調査より（6月実施）

(人)



関中学校は、関町北小学校・石神井台小学校と小中一貫教育を進めています。1年生には意識調査を毎年実施しています。その一部を紹介します。